

「読み」に集中！使ってみよう！

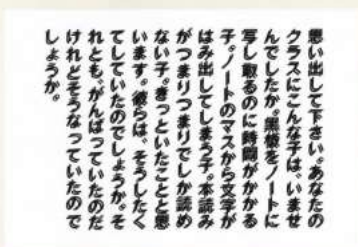
リーディングトラッカー



リーディングトラッカーは、集中して読書をしたい方や、文章を読めない・読みにくいと感じている方に有効な読書ツールです。読みたい本のページや、文書の特定の行に焦点を当てながら読み進めることができます。

読めない・読みにくいってどういうこと？

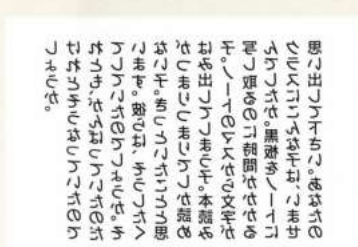
学習障害のひとつであるディスレクシアや視覚障害が挙げられます。これらに限らず、単に「見えづらい」と感じた場合も、リーディングトラッカーを活用してみてもよいかもしれません。



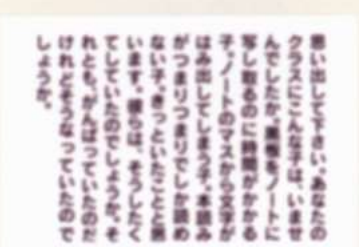
文字がにじんで見えたり、



文字がゆらいで見えたり、



鏡文字となって見えていたり、

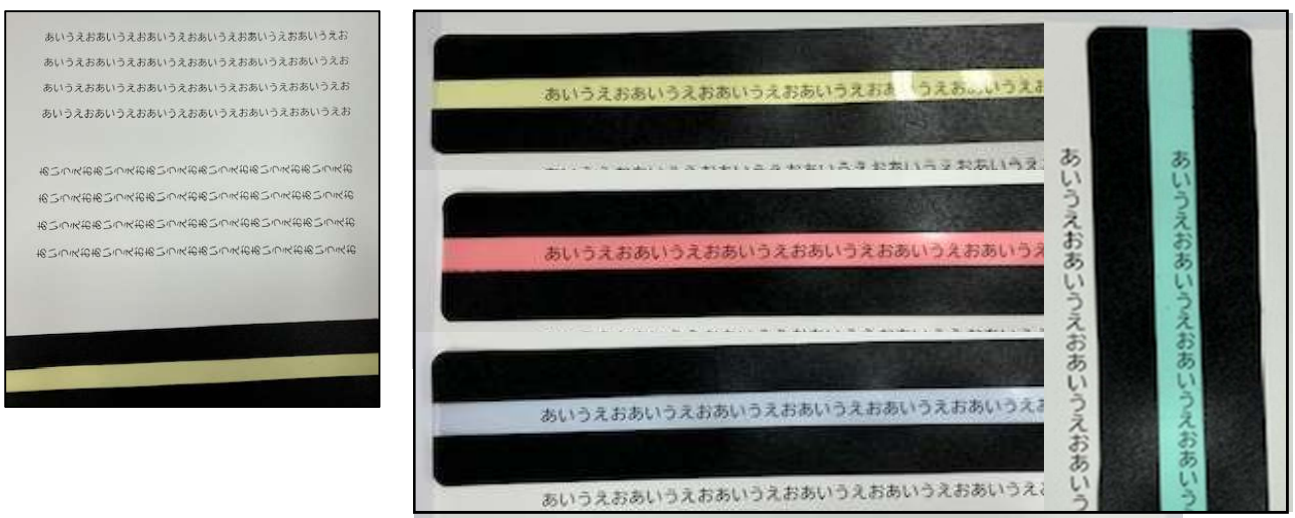


かすんで見えていたりします。

『ENJOY DAISY「読める」って、たのしい。』（日本障害者リハビリテーション協会情報センター）から画像引用

リーディングトラッカーの使い方

枠が無地になっている面を表にして、文書や本のページに当てて使います。どの色が読みやすいかは、人によって異なります。複数の色を当ててみて、自分の読みやすい色を探してみましょう！



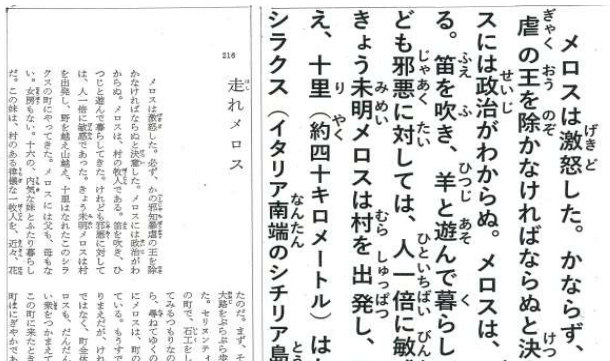
読みやすい本でもっと読書を！

バリアフリー図書のご紹介

バリアフリー図書とは、読書するのにおずかしさを感じる人のために様々な工夫がされている本のことです。

<一般的な本>

<大きな文字の本（大活字本）>



大きな文字の本（大活字本）

文字の大きさや行間を工夫しています。

一般的な本の見本『斜陽・走れメロス』（太宰治/著 ポプラ社）
大活字本の見本『走れメロス（新装版）上』（太宰治/著 講談社）

ぼくは、お母さんと かっちゃんという
男の人と 3人で くらしていました。
お父さんとは 3ねんまえに わかれました。



わかりやすい本（LLブック）

写真や絵文字等を使って構成しています。

LLブックの見本

『ぼくの家はかえで荘』（小林美津江/[ほか]文 埼玉福祉会）

点字つきさわる絵本

絵や文字の部分に点字がついています。



点字つきさわる絵本の見本
『テルミのめいろ』（田中喜代司/著 小学館）

DAISY図書

音声や文字により読書を楽しめます。



パソコン・タブレット等の機器が必要です。
DAISY図書は、以下の団体等に申し込むと入手することができます。

- ① 国立国会図書館「視覚障害者等データ送信サービス」
- ② 伊藤忠記念財団「わいわい文庫」
- ③ 日本障害者リハビリテーション協会「マルチメディアデージー教科書」

マルチメディアDAISYの見本
日本図書館協会障害者サービス委員会HPから画像引用

参考文献

- ・『多様なニーズによりそう学校図書館』（野口武悟/[ほか] 著 少年写真新聞社 2019年）
- ・『図書館利用に障害のある人々へのサービス [上巻] 補訂版』日本図書館協会障害者サービス委員会/編 日本図書館協会 2021年）
- ・『読みたいのに読めない君へ、届けマルチメディアDAISY』（牧野綾/編 日本図書館協会 2018年）
- ・「Lisn」（野口武悟/著 キハラマーケティング部/編 キハラ 2016年）
- ・国立国会図書館「視覚障害者等データ送信サービス（視覚障害者等個人の方へのご案内）」
<https://www.ndl.go.jp/jp/support/send.html>
- ・伊藤忠記念財団「わいわい文庫」<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/>
- ・日本障害者リハビリテーション協会「マルチメディアデージー教科書」
<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>